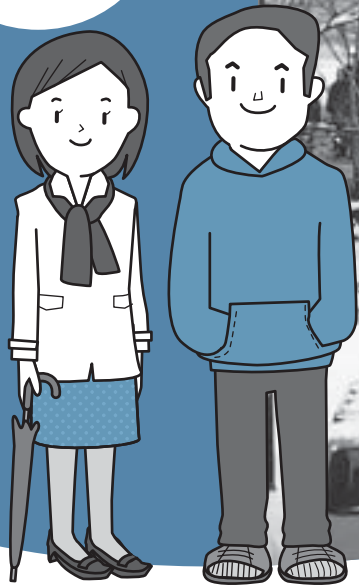


今

現在の中央区大通西1丁目



雪国に

今、冬の生活スタイル

市民の皆さんから寄せられた声

昨年、札幌市に寄せられた市民の皆さんの声です。
あなたの意見に近いものはあるでしょうか？

主要な道路の除雪が昔に比べて格段に良くなった

毎朝きれいに除雪されているのは素晴らしい

玄関や車庫の前に雪を残して行かないで

幹線道路は舗装が見えるくらいにまで除雪しているけど、本当にそこまで必要かしら

車がわだちにはまったり、凍結した坂道で登れなくなったりすることが、ほとんどなくなりました

横断歩道などを中心に、ツルツル路面对策の充実を

市のほかの事業を我慢してでも、除雪はしっかりやってほしい

もっと排雪回数を増やして

ロードヒーティングなどエネルギーを大量消費する施設は、環境のことを考えて減らしていくべきではないか

一人暮らしのお年寄りには玄関前の除雪も大変。何とかしてください



自分たちでできる雪対策を

砂まきボランティア
みどり 遠藤さん

私の住む地区は、冬になると雪で歩道の状況が悪くなり、子供たちの通学に不安がありました。市にも相談しましたが、予算に限りがあるため、排雪の回数を増やすのは難しいという話。

では、自分たちで何かできないだろうかと考え、昨年の冬に保護者が集まって、通学路に砂をまく活動を始めました。参加者は延べ161人にも上り、地域の連帯感をはぐくむ機会にもなっています。

市長から

札幌の冬の暮らしの在り方を一緒に考えてください

市政世論調査によると、「市政への要望」で26年間1位を占め続けている「除雪」。一方で「市がよくやっている施策」も「除雪」が2位という評価です。これは、皆さんからの要望に着実に応えてきた結果だと感じています。

しかし、市の財政はこれまでにない厳しい状況に直面しています。このため、皆さんの声に応えていくのにも一定の限界がある、そう言わざるを得ない時代を迎えています。

皆さんには、こうした状況をご理解いただき、今後、札幌の冬の暮らしの在り方はどうあるべきなのか、改めて考えていただきたいのです。

知恵と工夫を出し合い、札幌の冬の暮らし方を一緒に考えていきましょう。